

交番磁界治療器エイトを用いた 透析クリニックでの症例報告と使用方法について



医療法人 豊水会 みずのクリニック水広分院
技術部 臨床工学技士
尾崎 宏 様



【はじめに】

当院は血液透析を主とするクリニックであり、治療に訪れる血液透析患者は様々な愁訴を抱えている。その中には、慢性的な痺れや痛み、急性的な痛みもあり、特に慢性的な痛みや痺れはなかなか改善できないのが現状である。

今回、交番磁界治療器、以下「エイト」を使用する機会を得たため報告する。

【対象】 愁訴に痺れ、痛みがあり治療に同意して頂いた6名の患者

【症例報告】

- <症例1> 65歳女性
2008年：解離性大動脈瘤術後より右下肢にピリピリ感出現。
右下肢にパッドを4個使用した。
- <症例2> 74歳女性
2018年：坐骨神経による左下肢の痺れが出現。
左下肢にパッドを4個使用した。
- <症例3> 66歳女性
2017年：左大腿骨頸部骨折（疑）、左股関節が痛いとのことで、
パッドを2個使用した。
- <症例4> 73歳女性
2014年：両下肢PAD、右足先痺れがあるため、
パッドを2個使用した。
- <症例5> 50歳男性
2022年：転落事故による右肩痛のため、
右肩甲骨周りにパッドを4個使用した。
- <症例6> 80歳男性
2022年：シャント肢の痛み（末梢循環障害）があり、
シャント肢手背にパッドを2個使用した。

【方法】

透析治療中（週3回）、1回30分を症状がある部分にエイトを使用した。
 パッドは患部により2～4個で行い、評価は前後でNRS（Numerical Rating Scale,0:痛みが全くない、～10:最大の痛み）で評価した。

【結果】

症例1,2,5,6は回を重ねるごとに、痛みや痺れの緩和がみられた。（図1）

症例5は痛みはあるものの患部が温まり楽になったとのこと。

症例6は透析治療中、湿布を毎回使用していたが、エイト施行中は痛みが緩和し、一度も湿布の使用はなかった。

症例3は初期値と比較すると痛みは緩和されたが、回を重ねても痛みは不規則に変動し、特定の傾向は見られなかった。（図1）また、左半身麻痺の影響もあるのか、施行日による痛みの変動はあるものの、同日の施行前と施行後の痛みには変化が見られなかった。（表1）

症例4は施行中、痛みが増強し5回目で離脱した。（表1）痛みの原因は定かではないが、末梢の血液量が増加し血流が良くなったと考えられる。

図1:エイト施行によるNRSの変化

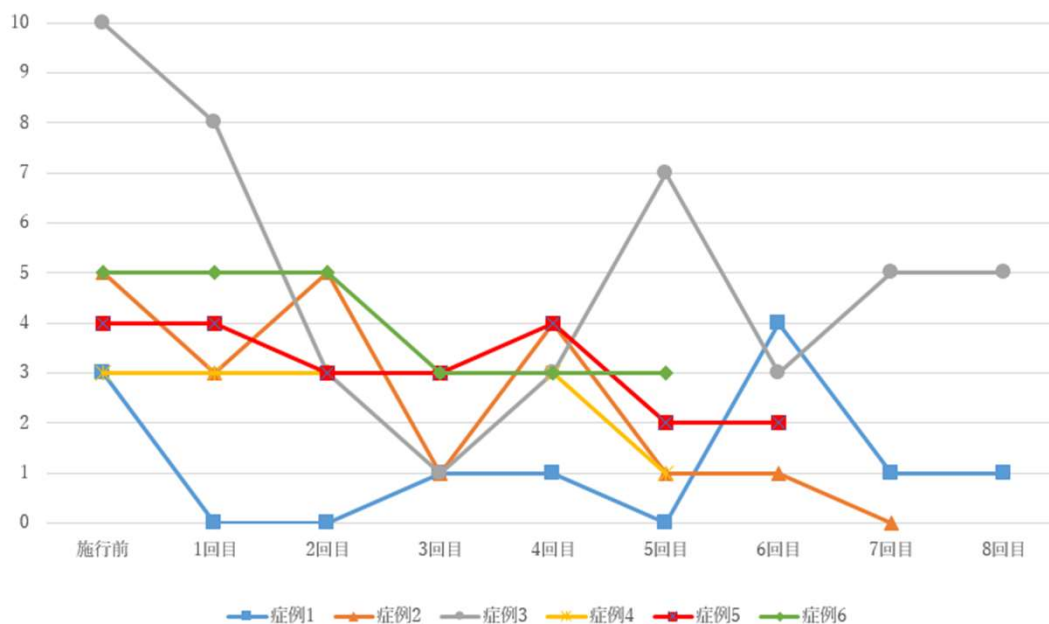
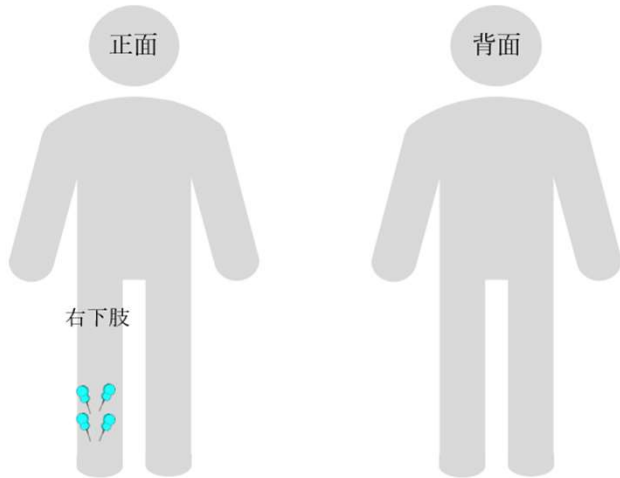


表1：症例ごとの各回のエイト施行前後のNRSの変化

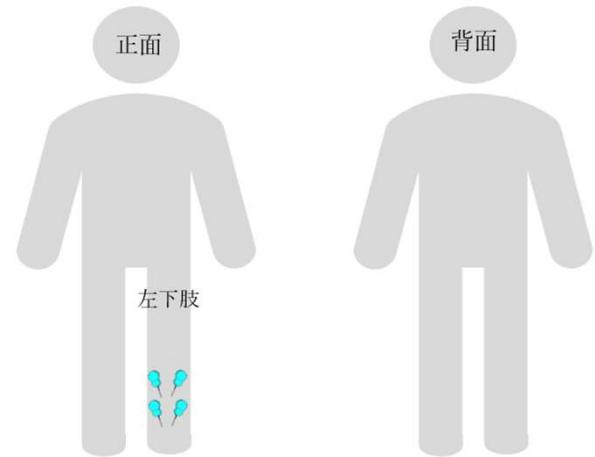
	1回目		2回目		3回目		4回目		5回目		6回目		7回目		8回目	
	施行前	施行後	施行前	施行後	施行前	施行後	施行前	施行後	施行前	施行後	施行前	施行後	施行前	施行後	施行前	施行後
症例1	3	0	3	0	1	1	2	1	3	0	4	4	0	1	2	1
症例2	5	3	3	5	2	1	5	4	3	1	1	1	0	0		
症例3	10	8	3	3	1	1	3	3	7	7	3	3	5	5	5	5
症例4	3	3	3	3	2	3	2	3	1	1						
症例5	4	4	3	3	3	3	4	4	2	2	2	2				
症例6	5	5	5	5	5	3	5	3	5	3						

【パッドの固定方法】

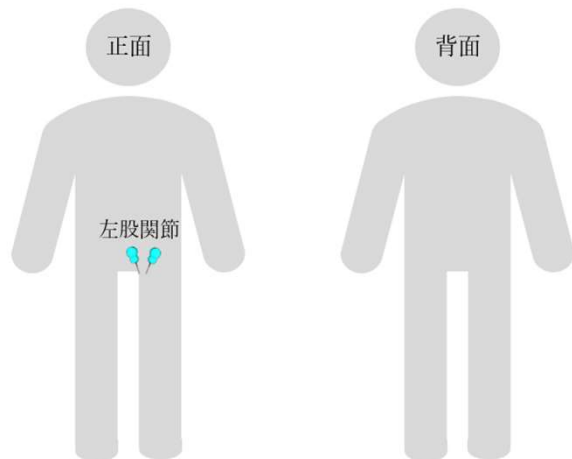
【症例1】右下肢にピリピリ感出現。右下肢にパッドを4個使用した。



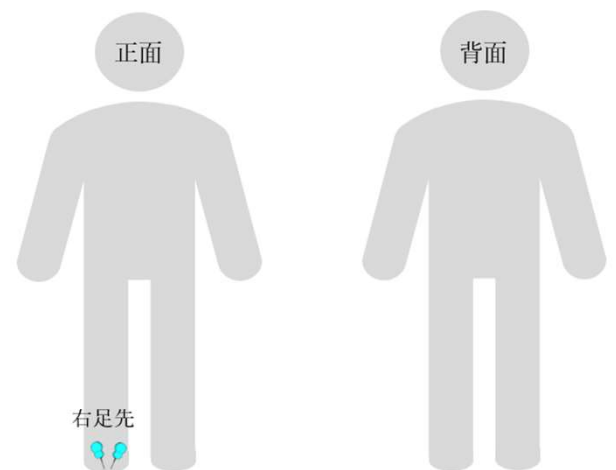
【症例2】坐骨神経による左下肢の痺れが出現。左下肢にパッドを4個使用した。



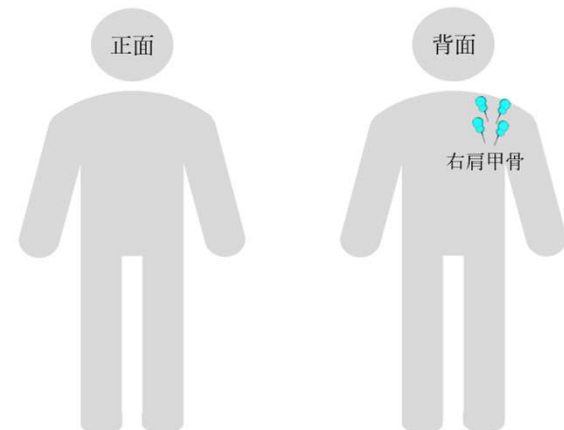
【症例3】左大腿骨頸部骨折（疑）左股関節が痛いとのことでパッドを2個使用した。



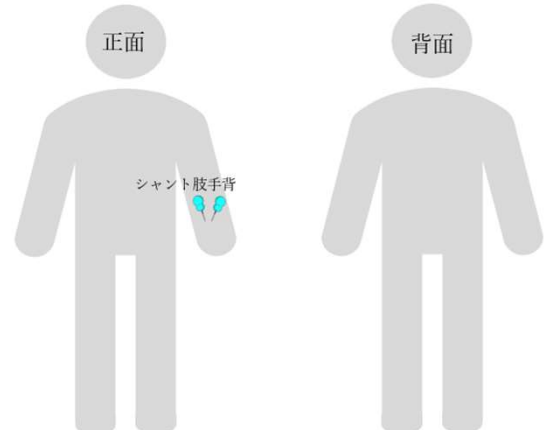
【症例4】両下肢PAD、右足先に痺れがあるため、パッドを2個使用した。



【症例5】転落事故による右肩痛のため、右肩甲骨周りにパッドを4個使用した。



【症例6】シャント肢の痛み（末梢循環障害）がありシャント肢手背にパッドを2個使用した。



【考察】

毎日使用することが望ましいが、週3回でも一定の効果は得られた。
透析治療中に行うことで病院への受診を増やすことなく患者の負担にも
ならず行えることはメリットになる。
また、穿刺後に穿刺痛を訴えた別の患者1名にエイトを使用したところ、約10分
で痛みの緩和がみられた。このことから、エイトは急性的な痛みにも効果が得ら
れる可能性があると思われる。

【改善点】

- パッドの固定性について、患部の場所によっては、パッドを配置した後にずれることがある。（今回はパッドを正確な位置に保つために、パッドの上からテープで押さえるように固定した。）
- 電池の消耗が早いため充電式などへの改良があるとより使いやすいと感じた。

薬事情報

販売名：エイト

承認番号：30400BZX00015000

一般的名称：交番磁界治療器

医療機器クラス分類：クラスII

（管理医療機器 特定保守管理医療機器）

株式会社P・マインド

〒861-5525

熊本県熊本市北区徳王2-8-6

TEL 096-223-6826

MAIL contact@p-mind.co.jp